

令和 5 年度収支予算の概要

新公益法人制度に準拠した公益法人会計基準（以下「平成 20 年会計基準」という。）を適用した予算を作成いたしました。

公益法人に求められる収支予算書は、収益（正味財産の増加）・費用（正味財産の減少）の「損益ベース」の収支予算書とされ、当協会会計処理規則（第 16 条第 4 項）「正味財産増減計算書に準ずる様式」により策定されています。

また、公益法人には、①収支相償、②公益目的事業比率、③遊休財産の保有制限という、いわゆる「財務三基準」を満たすことが求められており、予算はこの三基準をクリアしています。

1. 本会の財政状況は、新型コロナウイルス感染症及び原油価格高騰やウクライナ情勢の影響により、電気料金や消耗品等の価格値上げが相次ぎ、引き続き厳しい状況が続くことが予想されます。

令和 5 年度事業計画策定、予算編成に当たりましては、事業のスクラップアンドビルドを図りつつ、限られた人材、財源を有効に活用できるよう以下の事項に留意しました。

- (1) 本会、日本看護協会の重点政策・重点事業や県への予算癒合事項を踏まえた事業計画の策定
- (2) 会員増、利用者増、受講者増や事業の緊急度・重要度を見極めた上で、事業ごとの収支バランスを念頭に置いた限られた財源の適切な配分
- (3) デジタル技術の積極的な活用による新たな事業展開や委員会等による多調査研究、内部管理業務における事務作業の効率化
- (4) 類似事業の統合、事業間の手続きの共用化や研修センターの設備、人材、ノウハウ等既存のストックの有効活用など事業目的、成果目標を明らかにしたエビデンスに基づく事業構築

2. 経常収益について

経常収益計 641,897 千円（前年度比 1,033 千円増 0.2%増）

（内訳）①受取入会金 14,400 千円（3,600 千円減）

前年度比 300 人減の 1,200 人を見込む。

②受取会費 81,600 千円（2,225 千円増）

前年度比 445 人増の 16,320 人の会員数を見込む。

③事業収益 517,879 千円（1,251 千円増）

県からの委託事業は、ナースセンター事業など 8 事業で 120,897 千円を、受講料は、教育研修に基づく受講料として 39,010 千円、訪問看護ステーション等運営事業は介護保険報酬、医療保険報酬の前年度実績等を勘案し 357,972 千円を見込む。

④雑収益等 14,764 千円（802 千円増）

保健衛生会館事務室賃料等を見込む。

3. 経常費用について

経常費用計 662,846 千円（前年度比 1,025 千円増 0.2%増）

- （内訳）①公益目的事業会計 636,883 千円（ 1,039 千円増）
②収益事業等会計 7,991 千円（ 1,006 千円減）
③法人会計 17,972 千円（ 992 千円増）

4. 公益法人の財務三基準を満たす予算

令和5年度収支予算書は、公益社団法人の要件として本会に求められる次のような「財務三基準」をすべてクリアできる内容となっている。

- ① 収支相償の原則：公益目的事業に係る収入がその実施に要する適正な費用を償う額を超えないと見込まれること⇔資金を蓄積していないこと

$$\Rightarrow \boxed{\text{収入（経常収益） 618,945 千円}} < \boxed{\text{（経常費用） 636,883 千円}}$$

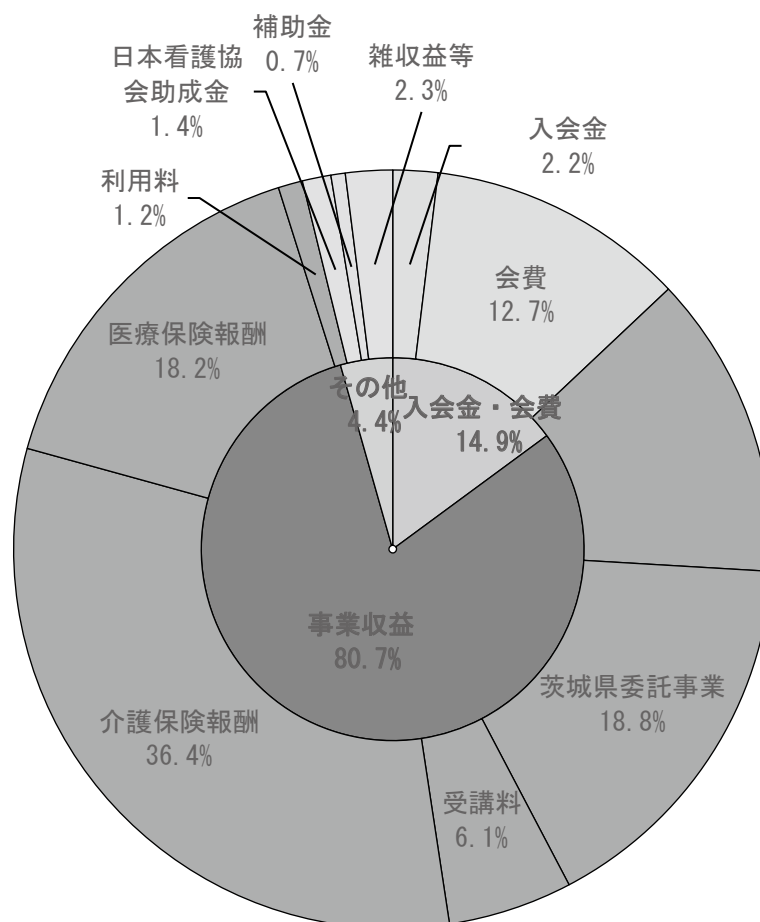
- ② 公益目的事業比率：50%以上（公益目的事業比率が100分の50以上となると見込まれるものであること）

$$\Rightarrow \frac{\text{公益目的事業の経常費用 636,883 千円}}{\text{全体の経常費用 662,846 千円}} \div 96\% \geq 50\%$$

- ③ 遊休財産額保有制限：法人純資産のうち、使途の定まらないものの額が公益目的事業に係る費用を超えないこと

$$\Rightarrow \boxed{\text{遊休財産額 約 261,817 千円}} \leq \boxed{\text{公益目的事業の経常費用 636,883 千円}}$$

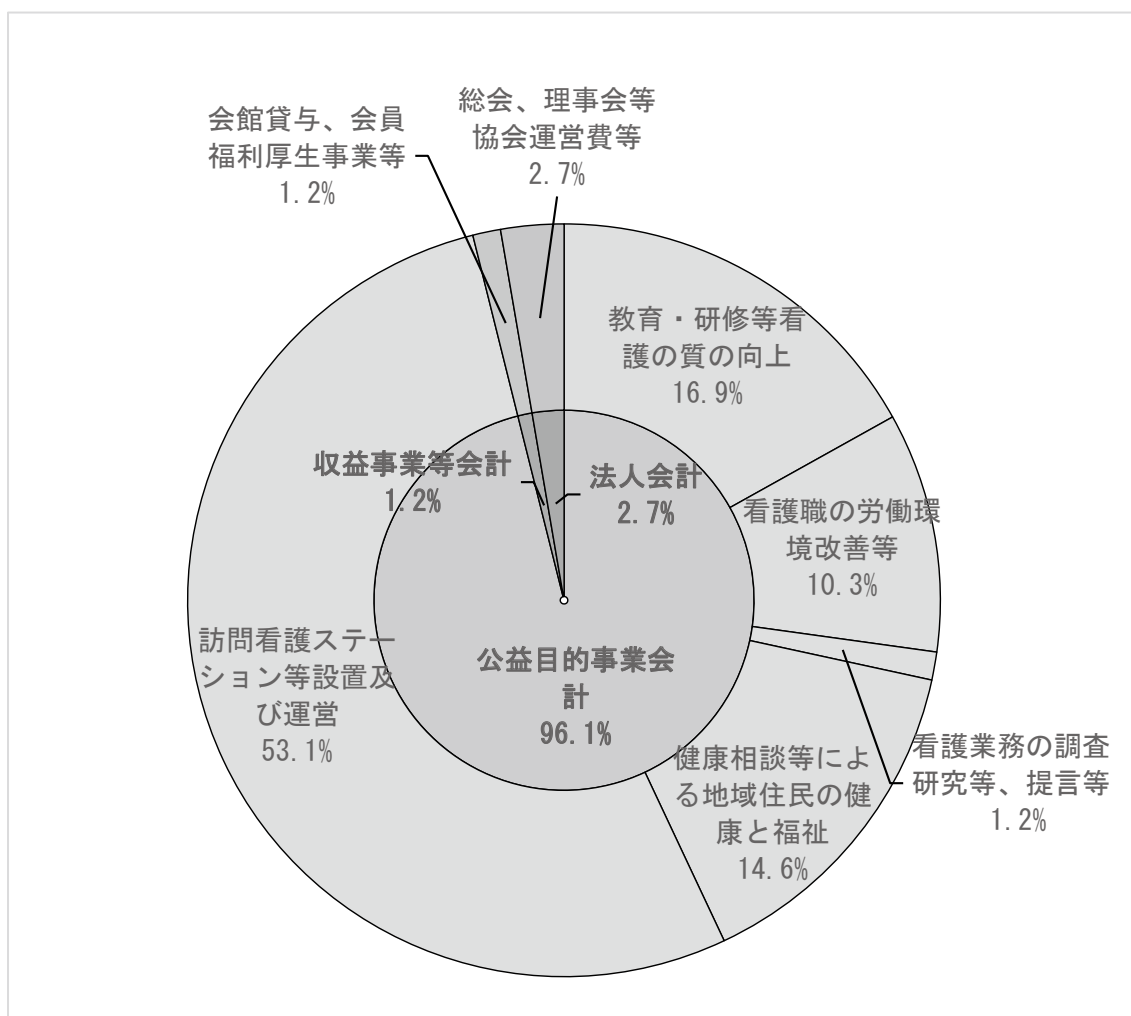
【令和5年度 経常収益内訳（641,897千円）】



収益の部

科目	細目	金額（千円）	構成比（%）
入会金・会費	入会金	14,400	2.2%
	会費	81,600	12.7%
入会金・会費 計		96,000	14.9%
事業収益	茨城县委託事業	120,897	18.8%
	受講料	39,010	6.1%
	介護保険報酬	233,572	36.4%
	医療保険報酬	116,526	18.2%
	利用料	7,874	1.2%
事業収益 計		517,879	80.7%
日本看護協会助成金		8,720	1.4%
補助金		4,534	0.7%
雑収益等		14,764	2.3%
合 計		641,897	100.0%

【令和5年度 経常費用内訳（662,846千円）】



費用の部

会計区分	定款事業名	金額（千円）	構成比（％）
公益目的事業会計	教育・研修等看護の質の向上	112,115	16.9%
	看護職の労働環境改善等	68,238	10.3%
	看護業務の調査研究等、提言等	7,650	1.2%
	健康相談等による地域住民の健康と福祉	96,734	14.6%
	訪問看護ステーション等設置及び運営	352,146	53.1%
公益目的事業会計 計		636,883	96.1%
収益事業等会計	会館貸与、会員福利厚生事業等	7,991	1.2%
法人会計	総会、理事会等協会運営費等	17,972	2.7%
合計		662,846	100.0%

収 支 予 算 書 (案)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	0		0
基本財産受取利息			0
① 特定資産運用益	85,000	85,000	0
特定資産受取利息	85,000	85,000	0
② 受取入会金	14,400,000	18,000,000	△ 3,600,000
受取入会金	14,400,000	18,000,000	△ 3,600,000
③ 受取会費	81,600,000	79,375,000	2,225,000
受取会費	81,600,000	79,375,000	2,225,000
④ 事業収益	517,879,000	516,628,000	1,251,000
日本看護協会業務委託事業収益	0	0	0
茨城県委託事業収益	120,897,000	145,735,000	△ 24,838,000
受講料	39,010,000	37,644,000	1,366,000
介護保険報酬	233,572,000	220,953,000	12,619,000
医療保険報酬	116,526,000	104,426,000	12,100,000
利用料	7,874,000	7,870,000	4,000
⑤ 受取助成金	8,720,000	8,716,000	4,000
日本看護協会助成金	8,720,000	8,716,000	4,000
⑥ 受取維持費			0
会館維持費			0
⑥ 受取補助金等	4,534,000	4,183,380	350,620
茨城県補助金収益	279,000	279,000	0
茨城県医師会補助金収益	0	0	0
受取地方公共団体補助金振替額	3,192,042	2,841,422	350,620
受取民間補助金振替額	1,062,958	1,062,958	0
⑦ 受取寄付金	251,860	251,860	0
受取寄付金振替額	251,860	251,860	0
⑧ 雑収益	14,427,000	13,625,000	802,000
受取利息	30,000	30,000	0
雑収益	14,397,000	13,595,000	802,000
経常収益計	641,896,860	640,864,240	1,032,620
(2) 経常費用			
① 事業費	644,873,952	644,840,353	33,599
役員報酬	20,593,755	20,593,980	△ 225
給料手当	222,939,233	219,968,547	2,970,686
臨時雇賃金	81,559,682	85,256,116	△ 3,696,434
退職慰労金	1,097,560	1,097,560	0
退職給付費用	10,190,231	7,285,009	2,905,222
福利厚生費	44,827,809	46,432,089	△ 1,604,280
報償費	34,640,000	33,309,000	1,331,000
会館運営費	11,730,271	11,695,029	35,242
会議費	842,820	764,820	78,000
旅費交通費	13,642,250	14,156,600	△ 514,350

収 支 予 算 書 (案)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減
研修費	1,954,000	2,017,000	△ 63,000
医療材料費	1,235,000	965,000	270,000
通信運搬費	13,811,627	13,780,040	31,587
交際費	0	0	0
減価償却費	23,057,013	23,057,013	0
消耗什器備品費	1,898,000	1,725,000	173,000
消耗品費	12,686,250	11,543,450	1,142,800
修繕費	7,554,000	5,020,000	2,534,000
印刷製本費	12,245,350	12,191,750	53,600
燃料費	4,253,700	3,742,550	511,150
光熱水料費	13,226,500	8,453,920	4,772,580
賃借料	49,354,801	44,729,395	4,625,406
保険料	2,253,500	2,332,000	△ 78,500
租税公課	13,156,350	12,772,650	383,700
広告宣伝費	3,134,000	2,774,000	360,000
支払負担金	26,720,000	41,770,000	△ 15,050,000
支払手数料	3,363,380	4,952,300	△ 1,588,920
委託費	8,757,000	7,972,000	785,000
食糧費	2,716,000	2,731,000	△ 15,000
施設維持費	1,404,320	1,515,120	△ 110,800
雑費	29,550	237,415	△ 207,865
② 管理費	17,971,960	16,980,244	991,716
役員報酬	1,876,245	1,876,020	225
給料手当	4,976,467	4,601,053	375,414
臨時雇賃金	95,319	101,204	△ 5,885
退職慰労金	98,440	98,440	0
退職給付費用	227,069	176,031	51,038
福利厚生費	1,012,458	1,001,381	11,077
報償費	898,000	882,000	16,000
会館運営費	362,792	361,703	1,089
会議費	608,180	489,180	119,000
旅費交通費	1,251,750	1,271,400	△ 19,650
通信運搬費	743,517	814,960	△ 71,443
減価償却費	351,122	351,122	0
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	324,750	284,550	40,200
修繕費	3,000	3,000	0
印刷製本費	1,023,650	1,025,250	△ 1,600
燃料費	300	450	△ 150
光熱水料費	283,500	172,080	111,420
賃借料	1,334,501	1,367,905	△ 33,404
保険料	19,500	21,000	△ 1,500
諸謝金	2,056,000	1,611,000	445,000
租税公課	94,650	100,350	△ 5,700
支払手数料	260,300	299,700	△ 39,400

収 支 予 算 書 (案)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減
委託料	0	0	0
負担金	70,000	70,000	0
寄付金	0	0	0
雑費	450	465	△ 15
経常費用計	662,845,912	661,820,597	1,025,315
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 20,949,052	△ 20,956,357	7,305
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 20,949,052	△ 20,956,357	7,305
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 特別損失			
支払災害義援金			
中科目別記載			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 20,949,052	△ 20,956,357	7,305
一般正味財産期首残高	597,231,211	618,187,568	△ 20,956,357
一般正味財産期末残高	576,282,159	597,231,211	△ 20,949,052
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
・ ・ ・ ・ ・			
一般正味財産への振替額	△ 4,506,860	△ 4,156,240	△ 350,620
当期指定正味財産増減額	△ 4,506,860	△ 4,156,240	△ 350,620
指定正味財産期首残高	126,719,158	130,875,398	△ 4,156,240
指定正味財産期末残高	122,212,298	126,719,158	△ 4,506,860
III 正味財産期末残高	698,494,457	723,950,369	△ 25,455,912

収 支 予 算 書 内 訳 表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引控除	合計
	公衆衛生の向上を目的とする事業	共通	小計	共益事業等	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
① 特定資産運用益	73,270	0	73,270	5,865	0	5,865	5,865	0	85,000
特定資産受取利息	73,270	0	73,270	5,865		5,865	5,865	0	85,000
② 受取入会金	12,384,000	0	12,384,000	288,000	0	288,000	1,728,000	0	14,400,000
受取入会金	12,384,000	0	12,384,000	288,000		288,000	1,728,000	0	14,400,000
③ 受取会費	70,176,000	0	70,176,000	1,632,000	0	1,632,000	9,792,000	0	81,600,000
受取会費	70,176,000	0	70,176,000	1,632,000	0	1,632,000	9,792,000		81,600,000
④ 事業収益	517,879,000	0	517,879,000	0	0	0	0	0	517,879,000
日本看護協会業務委託事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県委託事業収益	120,897,000	0	120,897,000	0	0	0	0	0	120,897,000
受講料	39,010,000	0	39,010,000	0	0	0	0	0	39,010,000
介護保険報酬	233,572,000	0	233,572,000	0	0	0	0	0	233,572,000
医療保険報酬	116,526,000	0	116,526,000	0	0	0	0	0	116,526,000
利用料	7,874,000	0	7,874,000	0	0	0	0	0	7,874,000
⑤ 受取助成金	8,720,000	0	8,720,000	0	0	0	0	0	8,720,000
日本看護協会助成金	8,720,000	0	8,720,000	0	0	0	0	0	8,720,000
⑥ 受取補助金等	4,534,000	0	4,534,000	0	0	0	0	0	4,534,000
茨城県補助金収益	279,000	0	279,000	0	0	0	0	0	279,000
茨城県医師会補助金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体補助金振替額	3,192,042	0	3,192,042	0		0	0	0	3,192,042
受取民間補助金振替額	1,062,958	0	1,062,958	0		0	0	0	1,062,958
⑦ 受取寄付金	251,860	0	251,860	0	0	0	0	0	251,860
受取寄付金振替額	251,860	0	251,860	0	0	0	0	0	251,860
⑧ 雑収益	4,927,000	0	4,927,000	7,000,000	0	7,000,000	2,500,000	0	14,427,000
受取利息	30,000	0	30,000	0	0	0	0	0	30,000
雑収益	4,897,000	0	4,897,000	7,000,000	0	7,000,000	2,500,000	0	14,397,000
経常収益計	618,945,130	0	618,945,130	8,925,865	0	8,925,865	14,025,865	0	641,896,860
(2) 経常費用									
① 事業費	636,883,091	0	636,883,091	7,990,861	0	7,990,877		0	644,873,952
役員報酬	20,465,676		20,465,676	128,079		128,079		0	20,593,755
給料手当	221,802,137		221,802,137	1,137,096		1,137,096		0	222,939,233
臨時雇賃金	80,954,775		80,954,775	604,907		604,907		0	81,559,682
退職慰労金	1,089,347		1,089,347	8,213		8,213		0	1,097,560
退職給付費用	10,138,347		10,138,347	51,884		51,884		0	10,190,231
福利厚生費	44,649,554		44,649,554	178,255		178,255		0	44,827,809
報償費	34,590,000		34,590,000	50,000		50,000		0	34,640,000
会館運営費	11,379,572		11,379,572	350,699		350,699		0	11,730,271
会議費	793,628		793,628	49,192		49,192		0	842,820
旅費交通費	13,233,050		13,233,050	409,200		409,200		0	13,642,250
研修費	1,954,000		1,954,000	0		0		0	1,954,000
医療材料費	1,235,000		1,235,000	0		0		0	1,235,000
通信運搬費	12,989,409		12,989,409	822,218		822,218		0	13,811,627
交際費	0		0	0		0		0	0
減価償却費	22,682,483		22,682,483	374,530		374,530		0	23,057,013
消耗什器備品費	1,398,000		1,398,000	500,000		500,000		0	1,898,000
消耗品費	12,015,050		12,015,050	671,200		671,200		0	12,686,250
修繕費	7,550,800		7,550,800	3,200		3,200		0	7,554,000
印刷製本費	11,529,590		11,529,590	715,760		715,760		0	12,245,350
燃料費	4,253,380		4,253,380	320		320		0	4,253,700
光熱水料費	12,952,450		12,952,450	274,050		274,050		0	13,226,500
貸借料	47,873,253		47,873,253	1,481,548		1,481,548		0	49,354,801
保険料	2,234,650		2,234,650	18,850		18,850		0	2,253,500
租税公課	13,064,690		13,064,690	91,660		91,660		0	13,156,350
広告宣伝費	3,134,000		3,134,000	0		0		0	3,134,000
支払負担金	26,720,000		26,720,000	0		0		0	26,720,000

支払手数料	3,323,860		3,323,860	39,520		39,520		0	3,363,380
委託費	8,757,000		8,757,000	0		0		0	8,757,000
食糧費	2,686,000		2,686,000	30,000		30,000		0	2,716,000
施設維持費	1,404,320		1,404,320	0		0		0	1,404,320
雑費	29,070		29,070	480		496		0	29,550
② 管理費							17,971,960	0	17,971,960
役員報酬							1,876,245	0	1,876,245
給料手当							4,976,467	0	4,976,467
臨時雇賃金							95,319	0	95,319
退職慰労金							98,440	0	98,440
退職給付費用							227,069	0	227,069
福利厚生費							1,012,458	0	1,012,458
報償費							898,000	0	898,000
会館運営費							362,792	0	362,792
会議費							608,180	0	608,180
旅費交通費							1,251,750	0	1,251,750
通信運搬費							743,517	0	743,517
減価償却費							351,122	0	351,122
消耗什器備品費							0	0	0
消耗品費							324,750	0	324,750
修繕費							3,000	0	3,000
印刷製本費							1,023,650	0	1,023,650
燃料費							300	0	300
光熱水料費							283,500	0	283,500
賃借料							1,334,501	0	1,334,501
保険料							19,500	0	19,500
諸謝金							2,056,000	0	2,056,000
租税公課							94,650	0	94,650
支払手数料							260,300	0	260,300
委託料							0	0	0
負担金							70,000	0	70,000
寄付金							0	0	0
雑費							450	0	450
経常費用計	636,883,091	0	636,883,091	7,990,861	0	7,990,861	17,971,960	0	662,845,912
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 17,937,961	0	△ 17,937,961	935,004	0	935,004	△ 3,946,095	0	△ 20,949,052
基本財産評価損益等									
特定資産評価損益等									
投資有価証券評価損益等									
評価損益等計	0	0	0	0	0	0		0	0
当期経常増減額	△ 17,937,961	0	△ 17,937,961	935,004	0	935,004	△ 3,946,095	0	△ 20,949,052
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0		0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0		0	0
他会計振替額	355,981	0	355,981	△ 355,981	0	△ 355,981		0	0
当期一般正味財産増減額	△ 17,581,980	0	△ 17,581,980	579,023	0	579,023	△ 3,946,095	0	△ 20,949,052
一般正味財産期首残高	136,949,845	0	136,949,845	7,317,611	0	7,317,611	452,963,755	0	597,231,211
一般正味財産期末残高	119,367,865	0	119,367,865	7,896,634	0	7,896,634	449,017,660	0	576,282,159
II 指定正味財産増減の部									
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	△ 4,506,860	0	△ 4,506,860
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	△ 4,506,860	0	△ 4,506,860
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	126,719,168	0	126,719,168
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	122,212,298	0	122,212,298
III 正味財産期末残高	119,367,865	0	119,367,865	7,896,634	0	7,896,634	571,229,958	0	698,494,457

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

(1) 資金調達の見込みについて

借入れの予定		☐ あ り	☒ な し
事業番号	借入先	金額	

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定		☒ あ り	☐ な し
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額	資金調達方法又は取得資金の使途
公1	鹿嶋訪問看護ステーション 事務所空調設備更新工事	2,200,000円	自己資金

公益社団法人茨城県看護協会
令和5年度収支予算書説明資料

公益法人予算の基本的な考え方

- 公益法人会計基準に基づき予算を作成いたしました。
会計区分は、「公益目的事業会計」「収益事業等会計」「法人会計」の3会計です。
- 公益社団法人に求められる収支予算書は、収益(正味財産の増加)・費用(正味財産の減少)の「損益ベース」の収支予算書とされ、当協会会計処理規則(第16条)に「正味財産増減計算書に準ずる様式」により作成すると定められています。
- 公益法人には、①収支相償 ②公益目的事業比率 ③遊休財産額の保有制限という、いわゆる「財務三基準」を満たすことが求められています。

予算編成方針

本会の財政状況は、新型コロナウイルス感染症及び原油価格高騰やウクライナ情勢の影響により、電気料金や消耗品等の価格値上げが相次ぎ、引き続き厳しい状況が続くことが予想されます。

令和5年度事業計画策定、予算編成に当たりましては、事業のスクラップアンドビルドを図りつつ、限られた人材、財源を有効に活用できるよう以下の事項に留意しました。

- (1) 本会、日本看護協会の重点政策・重点事業や県への予算要望事項を踏まえた事業計画の策定
- (2) 会員増、利用者増、受講者増や事業の緊急度・重要度を見極めた上で、各事業ごとの収支バランスを念頭に置いた限られた財源の適切な配分
- (3) デジタル技術の積極的な活用による新たな事業展開や委員会等による調査研究、内部管理業務における事務作業の効率化
- (4) 類似事業の統合、事業間の事務手続きの共用化や研修センターの設備、人材、ノウハウ等既存のストックの有効活用など事業目的、成果目標を明らかにしたエビデンスに基づく事業構築

令和5年度収支予算のポイント(1)

経常収益(科目別内訳・対前年度比較)

(単位:千円)

科目	令和5年度 予算額	割合・%	令和4年度 予算額	差異
受取会費・受取入会金	96,000	15.0%	97,375	▲1,375
事業収益	517,879	80.6%	516,628	1,251
受取助成金	8,720	1.4%	8,716	4
受取補助金等	4,534	0.7%	4,183	351
雑収益等	14,764	2.3%	13,962	802
経常収益計	641,897	100.0%	640,864	1,033

令和5年度の経常収益予算額は641,897千円で、前年度予算額に比べ、1,033千円の増となる見込みです。

受取会費・受取入会金については、入会金として、新規会員3年間の入会数実績を参考に1,200人を見込み14,400千円を、会費は会員数を前年度比445人増の16,320人で81,600千円を見込んでいます。

事業収益は、県委託事業として、ナースセンター事業、いばらきがん患者トータルサポート事業など8事業で120,897千円を見込んでいます。

介護保険報酬等は、前年度事業所の実績等を勘案し、357,972千円、受講料は、教育計画に基づく受講料として、39,010千円を見込んでいます。

受取助成金は、日本看護協会の教育事業等8,720千円、受取補助金は、看護職員就業相談員派遣面接事業等4,534千円、雑収益等は、保健衛生会館事務室賃貸料等14,764千円を見込んでいます。

令和5年度収支予算のポイント(2)

経常収益(科目別・会計区分別内訳)

(単位: 千円)

科目	合計	公益目的	収益事業 等会計	法人会計
		事業会計		
受取会費・受取入会金	96,000	82,560	1,920	11,520
事業収益	517,879	517,879	0	0
受取助成金	8,720	8,720	0	0
受取補助金等	4,534	4,534	0	0
雑収益等	14,764	5,252	7,006	2,506
経常収益計	641,897	618,945	8,926	14,026

経常収益の会計区分別内訳は、公益目的事業が618,945千円（割合96.4 %）、収益事業等会計が8,926千円（同1.4 %）、法人会計が14,026千円（同2.2%）となっています。

経常収益に対する公益目的事業会計の比率が96.4%と基準の50%を超えているため、公益目的事業比率基準を満たしています。

本会定款細則による入会金及び会費の合計額の30%以上を公益目的事業に使用するとする会費の使途の制限がありますが、86%を公益目的事業会計に組み入れています。

令和5年度収支予算のポイント(3)

経常費用(会計区分別内訳・対前年度比較)

(単位:千円)

区 分	令和5年度 予算額	割合・%	令和4年度 予算額	差異
公益目的事業会計	636,883	96.1%	635,844	1,039
収益事業等会計	7,991	1.2%	8,997	▲1,006
法人会計	17,972	2.7%	16,980	992
合計	662,846	100.0%	661,821	1,025

令和5年度の経常費用の予算額は、662,846千円で前年度予算額に比べ、1,025千円の増となっています。

経常費用の会計区分別の内訳は、公益目的事業会計が636,883千円（割合96.1%）、収益事業等会計が7,991千円（同1.2%）、法人会計が17,972千円（同2.7%）となっています。

令和4年度収支予算のポイント(4)

定款事業別経常費用(公益目的事業別・事業別内訳)

(単位:千円)

事業名	公益目的 事業会計	割合・%
1. 教育・研修等による看護の質の向上に関する事業	112,115	17.6%
2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による県民の健康及び福祉の増進に関する事業	68,238	10.7%
3. 看護業務の調査研究及び情報収集並びに制度の改善への提言に関する事業	7,650	1.2%
4. 健康相談、情報提供等による地域住民の健康と福祉に関する事業	96,734	15.2%
5. 地域ケアサービスを実施する訪問看護ステーション等の設置及び運営	352,146	55.3%
経常費用計	636,883	100.0%

公益目的事業会計定款事業別の費用内訳は、次のとおりです。

- 1 教育・研修等による看護の質の向上に関する事業に112,115千円
(前年度106,975千円)
- 2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による県民の健康及び福祉の増進に関する事業に68,238千円
(前年度67,770千円)
- 3 看護業務の調査研究及び情報収集並びに制度の改善への提言に関する事業に7,650千円
(前年度7,920千円)
- 4 健康相談、情報提供等による地域住民の健康と福祉に関する事業に96,734千円
(前年度113,561千円)
- 5 地域ケアサービスを実施する訪問看護ステーション等の設置及び運営352,146千円
(前年度339,618千円)

令和5年度予算財務3基準適合状況

【公益認定財務3基準】

- | | |
|-------------|--|
| 1 収支相償 | 公益目的事業に係る収入が、その実施に要する費用を超えないこと |
| 2 公益目的事業比率 | 公益目的事業に係る費用の割合が、収益事業、法人の管理運営費用を加えた事業費全体の50%以上であること |
| 3 遊休財産の保有制限 | 使途の定まらない蓄積した財産の額が公益目的事業に係る費用の1年分を超えないこと |

令和5年度予算結果

①収支相償

公益目的事業に係る収入（経常収益） 618,945千円 < （経常費用） 636,883千円

②公益目的事業比率

公益目的事業に要する費用 (636,883千円) / 費用の総額(662,846千円)
= 96.1% > 50%

③遊休財産の保有制限

遊休財産額（ 261,817千円 ） ≤ 公益目的事業の実施に要する費用（ 636,883千円）

公益法人としての認定を維持するためには「収支相償」「公益目的事業比率」「遊休財産の保有制限」のいわゆる「財務3基準」を満たすことが求められます。

令和5年度予算においては、公益法人の財務3基準をすべて満たした予算となっています。